

2010年3月期 決算

(2009年4月～2010年3月)

決算説明資料

タイヨーエレクトロニクス株式会社

SEGA-SAMMY
GROUP

2010年5月14日

本資料に記載された将来の予測等は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断したものであります。従いまして、これらの内容はリスクや不確実な要素を含んでおり、将来における実際の業績は大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

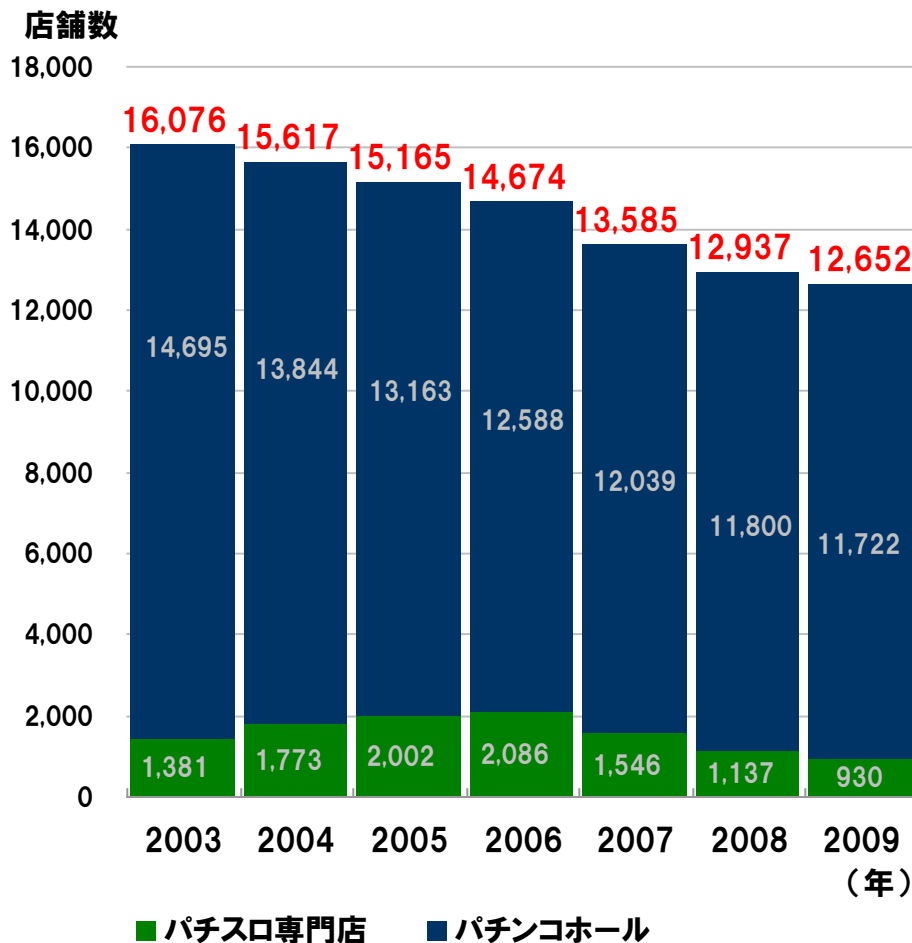
決算(2010年3月期)の概要

- 遊技機市場動向 2
- 決算ハイライト 3
- 販売実績 4
- P/L、B/S、C/Fの内容 5-7
- 戦略概要およびCSR活動 8-11
- 提携戦略の進捗状況 12

次期(2011年3月期)の見通し

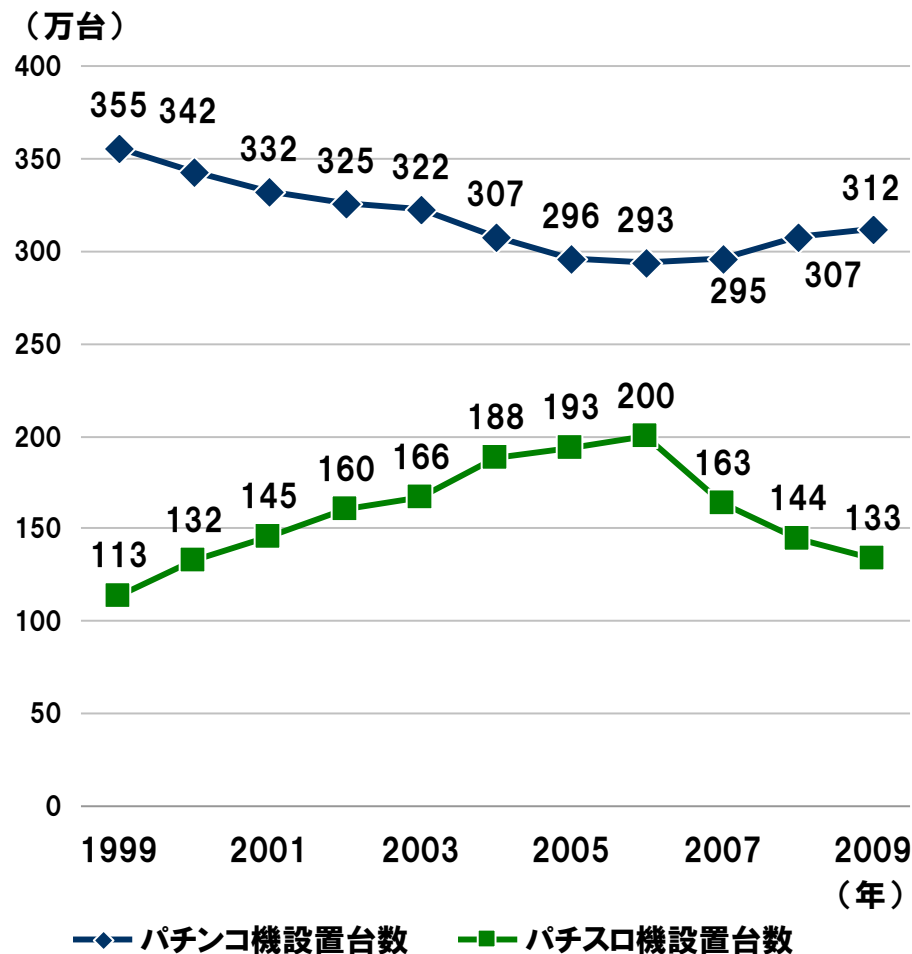
- 事業方針 13
- 業績予想 14

パチンコホール・パチスロ専門店の店舗数推移



出所: 矢野経済研究所

パチンコ機・パチスロ機の設置台数の推移



販売台数

- パチンコ機販売は、下期に販売した機種の販売計画未達により期初予想を下回ったが、主力機種「CR機動新撰組萌えよ剣 疾風怒濤編」の販売計画台数の達成により前年実績を大きく上回った。
- パチスロ機販売は、適合の遅れにより1機種を次期以降に持ち越したことから期初予想を下回ったが、パチスロ「BLOOD+」の販売が堅調であったことから、前年実績を大きく上回った。

	‘09/3期	‘10/3期	増減額	期初予想
パチンコ機販売台数	44,491台	72,295台	+27,804台	100,000台
パチスロ機販売台数	6,268台	11,528台	+5,260台	25,000台
合計販売台数	50,759台	83,823台	+33,064台	125,000台

業績

- 販売台数の増加・部材ロス削減により、売上高及び各利益は前年実績を大きく上回った。また、期初予想に比べ、販売計画未達により売上高は減少したものの、パチンコ機の販売収益率の向上・部材ロス削減・経費の増加抑制により、各利益は期初予想を大きく上回った。

(単位:百万円)

	‘09/3期	‘10/3期	増減額	期初予想
売上高	14,307	24,190	+9,883	34,300
営業利益	405	3,773	+3,368	2,480
経常利益	474	3,776	+3,302	2,500
当期純利益	410	3,640	+3,230	1,400

- パチンコ機:「CR機動新撰組 萌えよ剣 疾風怒濤編」は販売計画台数を達成。下期において「CRゴールドラッシュ」・「CRひかる源氏」の販売が低迷したが、通期で計6シリーズを予定通り販売し、前期実績を上回る約7万台の販売実績となった。
- パチスロ機:1機種の次期以降持ち越しにより期初予想値を下回るものの、パチスロ「BLOOD+」の好調により前期実績を上回った。

当期 (10/3期)	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
パチンコ機	34,248台	14,405台	5,358台	18,284台	72,295台
主な販売機種	・萌えよ剣2(ミドル) ・八代亜紀2	・BLOOD+ ・萌えよ剣2(ハネデジ)	・ゴールドラッシュ	・真・本能寺の変 ・ひかる源氏	6シリーズ
パチスロ機	0台	1,806台	2,271台	7,451台	11,528台
主な販売機種		・真・女神転生	・ベルサイユのばら	・パチスロBLOOD+ ※1シリーズ 適合遅れ次期持ち越し	3シリーズ

【ご参考:前期実績】

前期 (09/3期)	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
パチンコ機	15,552台	11,394台	3,998台	13,547台	44,491台
主な販売機種	・サムライチャンプルー	・エルビスプレスリー ・匠の道		・ペルソナ3 ・八代亜紀2	5シリーズ
パチスロ機	2,662台	3,531台	75台	0台	6,268台
主な販売機種	・熱血硬派くにおくん	・萌えよ剣			2シリーズ

(単位:百万円、%)

	2009/3期		2010/3期			主な増減内容
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	
売上高	14,307	100.0	24,190	100.0	9,883	【販売台数】 ①パチンコ機新台 +35千台 ②パチンコ機面替 ▲8千台 ③パチスロ機 +5千台
パチンコ機(新台)	4,616	32.3	15,399	63.7	10,783	
パチンコ機ゲージ盤(面替)	7,421	51.9	5,102	21.1	△2,319	
パチスロ機	1,894	13.2	3,359	13.9	1,465	
その他	374	2.6	328	1.3	△46	【売上総利益の概算分析】 ■量的増加 27億円 (販売台数の増加等) ■質的増加 8億円 (販売単価の上昇・原価低減等) ■部材ロス削減 11億円
売上原価	9,192	64.3	14,400	59.5	5,208	
売上総利益	5,115	35.7	9,790	40.5	4,675	
販売費及び一般管理費	4,710	32.9	6,016	24.9	1,306	【主な販管費の増減内容】 ①販売手数料 +3.5億円 ②広告・促進費 +2.6億円 ③人件費 +4.6億円
営業利益	405	2.8	3,773	15.6	3,368	
営業外損益	69	0.5	2	0.0	△67	
経常利益	474	3.3	3,776	15.6	3,302	繰越欠損金の解消 法人税等調整額 ▲491
特別損益	△31	△0.2	△58	△0.2	△27	
法人税等	32	0.2	78	0.3	46	
当期純利益	410	2.9	3,640	15.0	3,230	
パチンコ・シリーズ数	5シリーズ		6シリーズ			
パチンコ・販売台数	44,491台		72,295台			
パチスロ・シリーズ数	2シリーズ		3シリーズ			
パチスロ・販売台数	6,268台		11,528台			

(単位:百万円)

	2009/3末	2010/3末	増減額	主な増減内容
流動資産	14,174	19,015	4,841	
現金及び預金	9,294	10,699	1,405	
受取手形・売掛金	2,834	4,621	1,787	パチンコ機販売による債権増加
たな卸資産	1,853	1,181	△672	パチンコ機在庫の減、厳密な在庫管理
有価証券	—	2,000	2,000	譲渡性預金(余資の運用目的)
固定資産	3,667	3,799	132	
有形固定資産	2,902	2,726	△176	
無形固定資産	35	80	45	
投資その他の資産	729	991	262	繰延税金資産の増加2億
資産合計	17,841	22,814	4,973	
流動負債	5,356	6,789	1,433	未払法人税等の増加6億円
支払手形・買掛金	2,679	3,742	1,063	
短期借入金	1,500	1,000	△500	借入金の返済5億円
固定負債	1,144	1,129	△15	
負債合計	6,500	7,919	1,419	
純資産合計	11,340	14,895	3,555	自己資本比率65.3%(1.7ポイント増)
負債・純資産合計	17,841	22,814	4,973	

(単位:百万円)

	2009/3期	2010/3期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	559	5,032	4,473
税引前当期純利益	442	3,718	3,276
売上債権等の増減額	1,063	△1,785	△2,848
たな卸資産の増減額	1,183	672	△511
仕入債務の増減額	△2,520	976	3,496
投資活動によるキャッシュ・フロー	△458	△2,932	△2,474
有価証券の増減額	—	△2,000	△2,000
設備投資による支出	△624	△881	△257
財務活動によるキャッシュ・フロー	△642	△694	△52
短期借入金の増減額	△300	△500	△200
配当金の支払い	△114	△112	2
現金及び現金同等物の増加額	△541	1,405	1,946
現金及び現金同等物の期首残高	9,781	9,239	△542
現金及び現金同等物の期末残高	9,239	10,644	1,405

版権・スペック・演出・サウンド、時代のニーズを掴みながら常に「新しい物」を創造。

‘09年4月 「CR機動新撰組 萌えよ剣 疾風怒濤編」

絶大なる支持を得た、あの「CR機動新撰組 萌えよ剣」がパワーアップして帰ってきた！！
新たに描き起こされたグラフィックと、新登場のキャラクター、さらにバリエーションが豊かになった使用楽曲により、演出が多彩に進化！



©2002 RED/高橋留美子 ©2002 ENTERBRAIN, INC.
©2005 萌えよ剣製作委員会



‘10年1月 パチスロ「BLOOD+」

パチンコで大好評を博したBLOOD+のパチスロが登場！限界を超えるART【BLOODCHANCE+】を搭載し、さらに【3つの業界初機能】がARTの魅力限界まで引き立て、独特なゲーム性と出玉性能を実現!!



©2005 Production I.G・Aniplex・MBS・HAKUHODO



‘09年9月 「CR BLOOD+」

その名を世界に轟かす「Production I. G」制作による渾身の超大作「BLOOD+」。
原作アニメの壮大なストーリー展開や個性豊かなキャラクター、楽曲などを幅広く使用し、その世界観を忠実に再現！



©2005 Production I.G・Aniplex・MBS・HAKUHODO



‘10年3月 「CR 真・本能寺の変 ～夢幻の如く～」

あの「本能寺の変」を題材に、壮大なストーリーをハイクオリティーな映像で表現したオリジナル超大作。スペック面でも他に例を見ない【ST 104回】という驚異的な要素を実現し、全ての遊技者を魅了する弊社初のMAX-STタイプ。



白組
SHIROGUMI INC.
ANIMATION×VISUAL EFFECT

※CR真・本能寺の変 ～夢幻の如く～は株式会社白組様の協力により製作しております。



販売体制の強化

■西日本営業部 広島支店を新設。

中国・四国エリアのさらなる営業強化・充実を図るため、新規営業拠点として西日本営業部 広島支店を開設。

(全国8支店・11営業拠点/H22.5.1現在)



広島支店外観



広島支店ショールーム

■営業社員増強(サミー社から出向受入)

営業力の強化および顧客サービスの向上を図るため、サミー社から即戦力となる31名の営業社員を受入。全国各事業所へ配置し、サミー・タイヨーエレクトの営業ノウハウ融合。

プロモーション展開の強化

■TVCMを活用し、ユーザーのブランドイメージの向上を図る。(CR機動新撰組萌えよ剣 疾風怒濤編)

■原作アニメのダイジェスト版をホールを通じてユーザへ 無料配布。(CR BLOOD+)



©2005 Production I.G・Aniplex・MBS・HAKUHODO

ショールーム設備の充実

■横浜・名古屋・福岡支店ショールーム設備を拡大。

横浜支店を移転し、従来比約3倍の広さを誇るショールーム設備を開設。



外観



エントランス



ショールーム

名古屋支店を本社と切り離し、充実したショールーム設備を備えた新名古屋支店を名古屋駅近郊に新設。



外観



エントランス



ショールーム

更なるグループシナジーを目指し、サミー社所有のサミー福岡ビル内に、タイヨーエレクト福岡支店を移転。



外観



エントランス



ショールーム

開発スキームの強化

■安定的な業績達成に向け、開発スキームを再構築

①適合率の向上⇒販売機種数増加

年間パチンコ6機種以上・パチスロ3機種以上の市場投入目標に対して、社内における申請業務を強化し、当期において目標通りの計9シリーズの市場投入を実現。

②海外生産を見据えた設計⇒原価低減

原価の低減を図るため、設計段階から低コストの海外生産を見据えた開発計画を構築し、品質・コストの両面からの検証を実施。

③部材の共通化⇒原価低減・廃棄率低減

開発機種間での共通化及びサミー社との部材共通化を図り、当期販売機種より本格的に運営を開始。当期は売上高比で1%を下回る低い部材廃棄率を実現。

研究開発

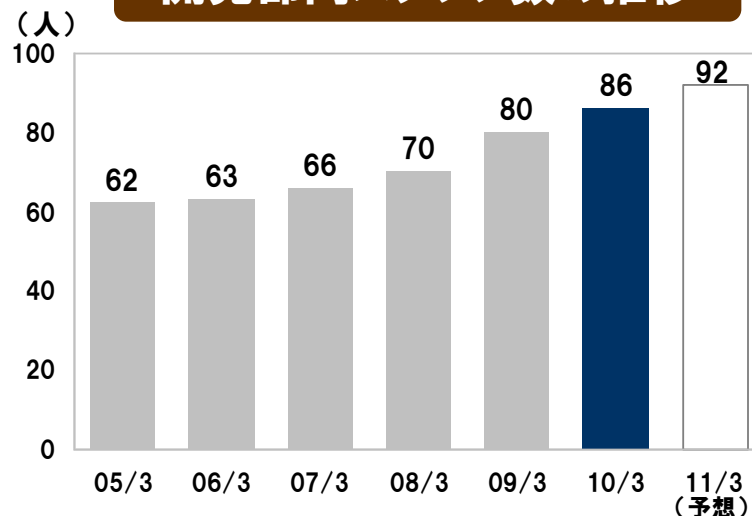
■新枠開発

新枠(ALDIO/アルディオ)を「CR機動新撰組萌えよ剣 疾風怒濤編」から投入し、同機種の販売数の増加を促進

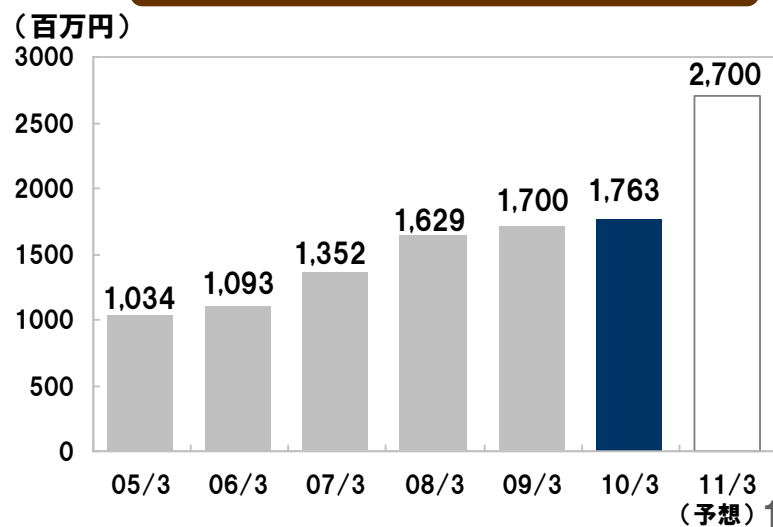
■研究開発投資の拡大

・経費全体を見据えながら、将来への投資となる人員及び新機種開発予算を積極的に拡大。

開発部門スタッフ数の推移



研究開発費の推移



'09.4

＜桜の植樹＞



本社東側の見寄公園に1999年から毎年公園の美化を目的に桜の植樹を寄贈。本年も実施し合計39本の桜を植樹しました。

'09.9

＜AEDの設置＞



本社のロビーにAEDを設置。従業員はもちろんのこと、近隣で事故が発生した場合や災害により人命救助が必要な場合に、役立ていただくことを目的に設置しました。

'09.10

＜絵本を届ける運動＞



セガサミーグループ企業数社で、国際協力へ参画。社員の自宅にある本やCD、DVD等を回収・換金し、社団法人シャンティ国際ボランティア会を通じて子どもの図書がほとんど出版されていない国々（カンボジア、ラオス等）へ、「絵本を届ける運動」を推進しています。

'10.3

＜献血運動＞



本社にて献血活動を行いました。日本赤十字社から医師・看護師が訪れ、本社社員33名が献血に協力しました。決算期末が多い3月は企業による協力が少ないため、日本赤十字社より感謝の意を表されました。今後も献血ボランティア活動を継続まいります。

時 期	事業提携に関する事項		提 携 効 果
07/3・12	【財務強化】	サミー株式会社に対する第三者割当増資	計81億円の資本増強
07/12	【販路拡大】	当社のパチスロ「伝説の巫女」をサミー社ルートで販売	1.1万台の販売実績
08/ 4～	【品質強化】	パチスロ豊橋工場の立ち上げ(グループリソース有効活用)	生産能力・効率の向上
08/10～	【新市場創出】	(株)サミーネットワークスと連携したモバイルコンテンツ/PCコンテンツ事業展開	コンテンツ事業の拡大
09/3～	【部材共通化】	汎用電子部材(液晶等)の共通化(CR八代亜紀2より実施)	クオリティー向上・原価低減
09/3～	【販路拡大】 【広告宣伝強化】	・営業推進室を新設(強化人員として12名の出向受入) ・営業企画部門の拠点を東京に設置	組織的販売体制の構築 効果的プロモーション活動
09/5～	【販路拡大】	エリア営業強化に向け、サミー社より営業人員31名の出向者受入(当社の各支店・営業所に配置)	販売台数の増加
09/8	【部材共通化】	サミー製筐体パチスロ機「真・女神転生」の投入	クオリティー向上・原価低減
09/10	【販路拡大】	サミー製パチスロ機「ベルサイユのばら」を当社販売ルートで販売	販売機種数・販売台数の増加
2010～	【販路拡大】	パチスロ機に関する提携事業を計画	販売機種数・販売台数の増加
～		今後も各分野で提携事業が進捗中	



事業環境認識

- ・プレイヤー人口の減少および個人消費の悪化により、遊技機業界も厳しい状況が継続。
- ・ホールは、より慎重な導入機種を選定を行い、特定機種に集中化する傾向。
- ・メーカー間の競争はさらに激化するものと予想。

次期(2011年3月期)事業方針

「タイヨーエレクトブランド向上に向けたヒット機種の開発・販売強化」

開発力強化

- (ヒット機種) キラーコンテンツを生み出すため、積極的な開発投資の実行
- (開発効率) パチンコ機6機種以上・パチスロ機3機種以上の開発実行
- (パチスロ機) サミー社との提携による有力パチスロ機の開発

販売力強化

- (ブランド力) 効果的なプロモーション展開による競争力の向上
- (サービス力) 営業拠点リニューアル等による集客力の向上
- (組織力) 直販(支店/営業所)及び代行店サポート体制の再構築

生産力強化

- (生産体制) 短納期・大量生産・高品質に対応した生産体制の見直し



©2003 モンキー・パンチ/シンデレラボーイ製作委員会

中期目標感

「中期的にトップシェアグループ入りを目指す」

販売台数:20万台以上

売上高:500億円以上

経常利益率:15%以上

(単位:百万円、%)

	2009/3期		2010/3期		2011/3期(予想)						
	実績	百分比	実績	百分比	上期予想	百分比	下期予想	百分比	通期予想	百分比	増減額
売上高	14,307	100.0	24,190	100.0	18,050	100.0	16,050	100.0	34,100	100.0	+9,910
営業利益	405	2.8	3,773	15.6	1,630	9.0	2,230	13.9	3,860	11.3	+87
経常利益	474	3.3	3,776	15.6	1,640	9.1	2,250	14.0	3,890	11.4	+114
当期純利益	410	2.9	3,640	15.0	950	5.3	1,330	8.3	2,280	6.7	-1,360
配当金	5円		15円		—		—		15円		
パチンコ・シリーズ数 パチンコ・販売台数	5シリーズ 44,491台		6シリーズ 72,295台		3シリーズ 40,000台		3シリーズ 50,000台		6シリーズ 90,000台		
パチスロ・シリーズ数 パチスロ・販売台数	2シリーズ 6,268台		3シリーズ 11,528台		2シリーズ 25,000台		2シリーズ 10,000台		4シリーズ 35,000台		

参考資料

会 社 名	タイヨーエレクトリック株式会社
代 表 者	代表取締役社長 佐藤 英理子
本 社 所 在 地	愛知県名古屋市西区見寄町125番地
設 立	1973年7月11日
株 式 上 場	2001年4月11日(JASDAQ:6429)
事 業 内 容	パチンコ・パチスロ遊技機の開発、製造、販売
資 本 金	5,125百万円(2010年3月31日現在)
売 上 高	24,190百万円(2010年3月期)
経 常 利 益	3,776百万円(2010年3月期)
従 業 員 数	280名(2010年3月31日現在)
主 要 株 主	サミー株式会社(51.24%)、佐藤英理子(11.58%) ※()内の割合は議決権比率



本社本館

年 月			沿 革
昭和	48年	7月	アレンジボール機の製造及び販売を目的として名古屋市西区見寄町において太陽電子株式会社(現・タイヨーエレクトリック株式会社)を資本金5百万円で設立
昭和	49年	7月	名古屋支店開設
昭和	58年	5月	東京支店開設
昭和	59年	2月	仙台支店開設
昭和	59年	9月	事業拡大に伴い本社・本社工場新築
平成	元年	5月	ヒット機種「ワイワイワイ」発売
平成	2年	4月	株式会社ヘイタックを資本金60百万円で設立(当社出資比率33.3%)
平成	3年	1月	新本社社屋完成(現・東館)
平成	3年	12月	アンテナショップとしてパチンコホール「DAILY SPOT いつものところ」開設
平成	5年	4月	大阪支店開設
平成	5年	6月	株式会社ヘイタックを当社出資比率100%とし子会社化
平成	5年	7月	開発センター新築
平成	7年	12月	ヒット機種「CRそれゆけ浜ちゃん2」発売
平成	8年	7月	太陽電子株式会社をタイヨーエレクトリック株式会社へ商号変更
平成	8年	7月	株式会社ヘイタックを太陽電子株式会社へ商号変更
平成	9年	12月	パチンコ業界初の10インチ液晶画面使用による新機種「CR海底天国7」発売
平成	10年	3月	パチンコホール「DAILY SPOT いつものところ」売却によりホール部門廃止
平成	10年	12月	新本社工場完成
平成	13年	4月	日本証券業協会に株式を店頭登録

年 月			沿 革
平成	13年	7月	福岡支店開設及び千葉営業所開設
平成	13年	8月	本社本館新築
平成	14年	9月	7年ぶりにアレンジボール遊技機(アレバチ)「CRアレバッチン」発売
平成	15年	7月	横浜営業所(現・横浜支店)開設
平成	15年	10月	子会社太陽電子株式会社を吸収合併
平成	15年	11月	札幌支店開設
平成	16年	2月	次世代遊技機「CRアレバチアポロ1号」発売
平成	16年	12月	株式会社ジャスダック証券取引所(現・株式会社大阪証券取引所 ジャスダック市場)に株式を上場
平成	17年	5月	神戸営業所開設
平成	17年	6月	愛・地球博「P-Forest」に骨伝導パチンコ、リサイクルパチンコを提供
平成	17年	9月	イトレックジャパン株式会社との業務提携を締結
平成	18年	3月	イトレックジャパン株式会社との共同開発第一弾「CR五右衛門」発売
平成	19年	3月	サミー株式会社との事業・資本提携締結(新資本金2,881百万円)
平成	19年	8月	さいたま営業所開設
平成	19年	12月	サミー株式会社に対する第三者割当増資実施、連結化となる(新資本金5,125百万円)
平成	20年	9月	ジャスダック証券取引所(現・大阪証券取引所)制度信用銘柄に選定
平成	20年	9月	イトレックジャパン株式会社との業務提携を期間満了により解消
平成	21年	5月	広島支店開設
平成	21年	9月	小牧工場開設(回胴式遊技機)

販路拡大

- 互いの営業ノウハウを共有した全国ホール様への積極的アプローチ
- ブランド独自性を維持したマルチチャネル販売(パチスロ伝説の巫女にて実践済)

IPの育成・創造

- 両社保有著作権の有効活用・両社協調による有力著作権の取得
- セガサミーグループ・オリジナルIPの創造・育成への参画

広告宣伝強化

- 各種媒体での効率的なグループ広告宣伝展開
- アンテナショップ展開などによるホール様との関係強化

部材共通化

- サミー製パチスロ筐体を使用したパチスロ開発加速化
- パチンコ・パチスロ部材共通化によるコストダウン

リユース

- 環境に配慮したリユース部材の拡大
- サミーグループ各社との共同リユーススキームの構築

品質強化

- サミーと連携した強固な品質検査体制の構築
- ホール様に対する万全なるアフター体制の強化

新市場創出

- 両社共有のパイオニア精神に基づき、業界活性化・多様化を促進する新市場を創出

【独自性の拡大】ソフト開発力・全国営業力

タイヨーエレクトクの強みをグループ・プラットフォーム上で集中強化

ソフト開発力の強化

- 独自の開発手法を強化・発展
- ゲーム性・ビジュアル性・サウンド性・オリジナル性の追求
- パイオニア精神による他社との差別化を徹底
- リソース(開発者・開発費)の拡大

全国営業力の強化

- 長年培ってきた直販先・販社との連携強化
- 法人戦略/エリア戦略の構築
- 広告宣伝強化によるブランド力向上
- リソース(拠点・営業マン・宣伝費)の効率的運用

【提携戦略】成長へのプラットフォームを構築

ハードの利用

- サミー製パチスロ機筐体の利用
- 液晶等電子関連汎用部材の共通化
- リユース体制の構築

情報の共有

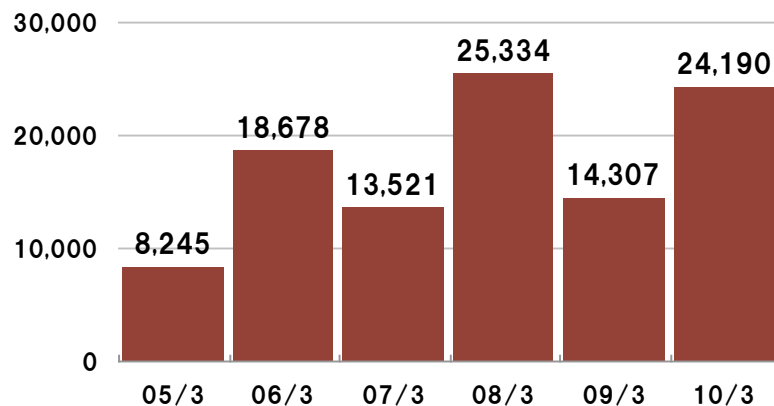
- 販売ノウハウの共有
- 広告宣伝ノウハウの共有
- 製品品質検査体制の構築

コンテンツの活用

- グループ保有著作権の有効活用
- グループ力による有力著作権の取得
- 携帯サイト等コンテンツ二次展開

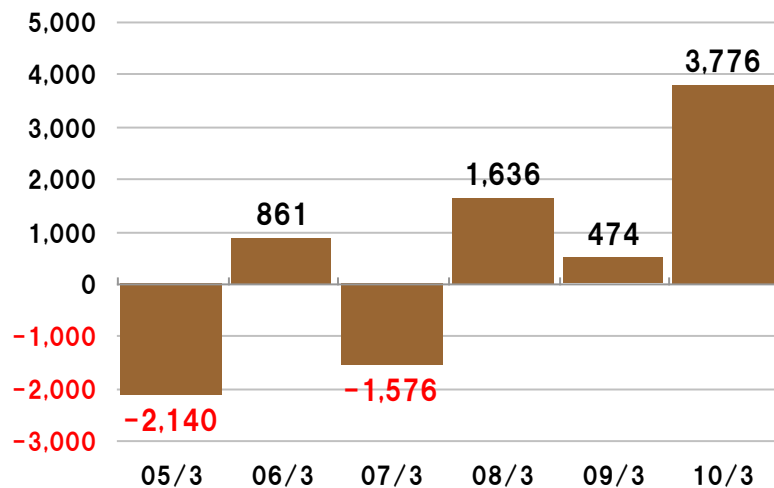
売上高

(百万円)



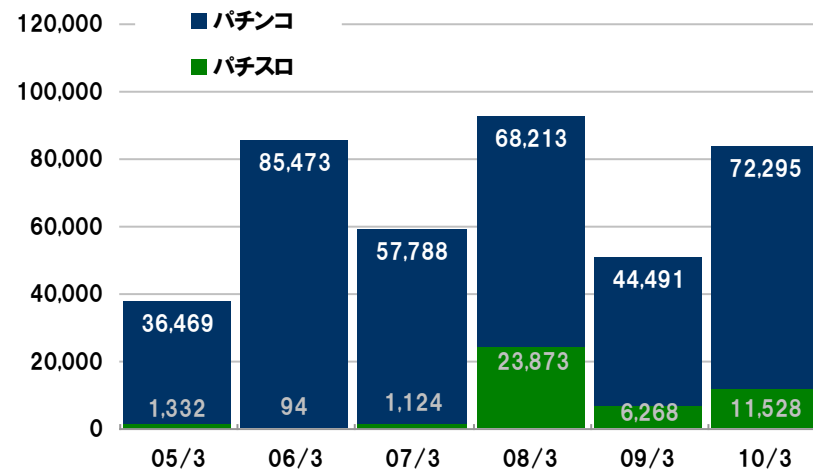
経常利益

(百万円)



販売台数

(台)



純資産額・自己資本比率

(百万円)

